

労働者の歯科口腔保健に着目した生活習慣病予防のための保健指導プログラムの開発



【中野キャンパス】ヒューマンケア学部 看護学科 准教授

猪股 久美 Inomata Kumi

URL : [帝京平成大学 教員業績紹介ページ](#)

キーワード : 産業保健、産業看護、労働者、歯科口腔保健、生活習慣病



研究の概要

SDGs 目標 3 : すべての人に健康と福祉を

口腔内の健康と全身の健康状態の関連性は広く知られるようになり、看護においても、周術期における誤嚥性肺炎の予防、老年看護における嚥下力や咀嚼力の維持に対して、支援がおこなわれている。

一方で、青年期・成人期は、比較的口腔内の問題が顕在化されない年代であることもあり、着目されない傾向がある。また、歯周病やう歯等の問題は、生活習慣病との関連が大きいことについて、労働者が意識していないという課題がある。

青年期・成人期の人々に対して、継続的にかかわることが可能であるのが産業看護職であるため、特に、産業保健の分野で問題となる生活習慣病予防の保健指導で、歯科口腔保健についての指導も、おこなえるようになったらよいのではないかと考えた。

産業看護職が活用できるような、生活習慣病に関する保健指導において、歯科口腔保健の問題を扱うためのガイドの作成を目指している。

実学へのつながり・産業界や自治体へのアピールポイント・協力可能事項・協力希望事項

作成しているガイドは、産業看護職がおこなう生活習慣病保健指導の中に、無理なく歯科口腔保健の視点を取り入れるためのポイントとして活用していただくことを目指している。今後は、実装可能性の検証を検討しており、そのためにもガイドの試作へのご意見をいただき、よりよいガイドの作成にご協力いただきたい。

知的財産・論文・学術発表など（詳細は右上 QR コードの教員紹介からご確認ください）

【科研費】

- ・「労働者の歯科口腔保健に着目した生活習慣病予防のための保健指導プログラムの開発」

【学会発表】

- ・「労働者の生活習慣病対策としての歯科口腔保健指導実施の阻害要因」
- ・「Awareness of the Relationship Between Oral and Lifestyle-Related Diseases Among Young Workers」